

第 22 回 KOBE 自他共栄カップ 自他共栄賞受賞者

【大学】

[個人の部] 青木 俊介 (大阪産業大学)

柔道部の主将を務め、部の中心となって稽古や運営に励むとともに、地域の少年柔道の指導にも継続して取り組んでいる。学業面においても優秀な成績を収め、学業優秀賞を 2 年連続で受賞した。さらに、大学の公式ホームページで大学の顔として内外に紹介されるなど、文武両道を実践している点が評価された。

[団体の部] 桐蔭横浜大学木曜柔道会 (桐蔭横浜大学)

学生がボランティアで運営と指導を担う活動であり、初心者から経験者まで幅広い年齢層に対して柔道の指導を行なっている。学生だけでなく地域の人々も性別や年齢を問わず参加しており、学生同士の交流にとどまらず、地域とのつながりも大切にしている点が評価された。

[課題レポートの部]

テーマ：柔道の修行を通して学んだ、「あなたにとっての自他共栄」とは

最優秀賞 坂本 圭生 (関西学院大学)

優秀賞 大山田 圭 (神戸大学)

優秀賞 高橋 諒真 (愛知大学)

優秀賞 野崎 廉雅 (佛教大学)

【小学校】

[個人の部] 堀尾 小夏 (千代が丘小学校 6 年)

[団体の部] 神戸少年柔道蟻クラブ

第 22 回 KOBE 自他共栄カップ 第 9 回自他共栄標語コンクール受賞者

【中学生の部】

最優秀賞 謙虚忘れず 素直な心で 日々精進 碓本 海音 (西代中学校 2 年)

優秀賞 負けてなお 決して忘れぬ 感謝の心 爲藤 輝 (太田中学校 2 年)

【小学 4～6 年生の部】

最優秀賞 柔道で 学んだ技と 礼の心 澤田 聖美 (乙木小学校 5 年)

優秀賞 対戦も 終わればみんな 柔道仲間 篠田 董 (西須磨小学校 5 年)

【小学 1～3 年生の部】

最優秀賞 こつこつと 練習がんばり 自分に勝つ 左海 勝理 (君影小学校 3 年)

優秀賞 柔道は 心を鍛えて 強くなる 澤田 琴美 (乙木小学校 2 年)